

「基本的真理に関する宣言」

- 1 灵感された聖書
  - 2 唯一のまことの神
  - 3 イエス・キリストの神性
  - 4 人間の墮落
  - 5 人間の救い
  - 6 教会の礼典
  - 7 聖霊のバプテスマ
  - 8 聖霊のバプテスマの証拠
  - 9 聖化
  - 10 教会とその使命
  - 11 奉仕の務め
  - 12 神癒
  - 13 祝福に満ちた望み ◀
  - 14 キリストの千年期統治 ◀
  - 15 最後の審判 ◀
  - 16 新天新地 ◀
- 

▽ 以下、上記13～15を抜粋して記載

### 13. 祝福に満ちた望み

キリストにあつて眠った者たちの復活と、彼らが主の来臨まで生き残っている者たちとともに天に移されることは、教会の、差し迫った、そして祝福に満ちた望みである（Iテサロニケ4：16、17、8：23、テトス2：13、Iコリント15：51、52）。

### 14. キリストの千年期統治

キリストの再臨には、わたしたちの祝福に満ちた望みである聖徒たちの携挙が含まれており、その後キリストは、千年の間地上で治めるために、聖徒たちと共に目に見えるかたちで帰ってこられる（ゼカリヤ14：5、マタイ24：27、30、黙示録1：7、19：11～14、20：1～6）。この千年統治は民族としてのイスラエルの救いと（エゼキエル37：21、22、ゼパニヤ3：19、20、ローマ11：26、27）、世界平和の確立（イザヤ11：6～9、詩篇72：3～8、ミカ4：3、4）をもたらす。

### 15. 最後の審判

死んだ悪人がよみがえらされ、そのしわざに応じてさばかれるところの最後のさばきがある。いのちの書に名が記されていない者はみな、悪魔とその使いたち、獣と偽預言者と共に、火と硫黄の燃える池の永遠の刑罰に入れられる。これが第二の死である（マタイ25：46、マルコ9：43～48、黙示録19：20、20：11～15、21：8）。

### 16. 新天新地

「わたしたちは、神の約束に従って、義の住む新しい天と新しい地とを待ち望んでいる」（IIペテロ3：13、黙示録21章、22章）。